

# しごき塗り用 モルキープ #10

(下地調整塗材 (C-2) 適合品)



左官用モルタル

**モルキープ**

しごき塗り用 #10

下地調整塗材 (C-2) 適合品

NET20kg

株式会社 トクヤマ エムテック

## 用途

- コンクリート躯体、PC板、ALC板等の内外部補修及び全面仕上げ
- クロス、吹付材等の下地調整

## 標準仕様 (調合)

粉体	混和液	標準塗り厚	標準塗り面積
20kg/袋	キープジョン5倍希釈液 7~7.5ℓ	0~2mm	約17m <sup>2</sup> /1mm厚

## 性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 (C-2) 品質基準	
軟度変化 (%)	0.6	±20以下	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがないこと	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと	
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	1.69	1.0以上
	低温養生	1.14	0.7以上
吸水量 (g)	0.62	1.0以下	
耐久性	割れ、膨れ及び剥がれなし 付着強さ：1.29N/mm <sup>2</sup>	割れ、膨れ及び剥がれがなく、 付着強さが1.0N/mm <sup>2</sup> 以上であること。	

※建材試験センターで試験した結果 JIS A6916 (C-2) の基準を満足しています。

(財) 建材試験センター

## ご使用方法

### 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油污れ等は完全に除去し、十分に水洗いをして下さい。

### 練り混ぜ

練混ぜはハンドミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量として下さい。

### 塗り付け

塗付けは、金ゴテで下ごすりを行った後に所定の塗り厚に仕上げして下さい。

### 養生

施工後、1週間（冬期は2週間）の養生期間をおいて下さい。



1. 他材料の混入は避けて下さい。
2. 気温が5℃以下になると予想される場合は、施工を中止して下さい。
3. 使用前に製造ロットを確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないで下さい。

施工に際しては「**モルキープ標準施工要領書**」を必ずご覧下さい。

# 薄塗り補修用 モルキープ#20

(下地調整塗材 (C-2) 適合品)



左官用モルタル

## モルキープ:

### 薄塗り補修用 #20

下地調整塗材 (C-2) 適合品

NET25kg

株式会社 トクヤマ エムテック

## 用途

- コンクリート躯体、PC板、ALC板等の内外部補修及び全面仕上げ
- クロス、吹付材等の下地調整

## 標準仕様 (調合)

粉体	混和液	標準塗り厚	標準塗り面積
25kg/袋	キープジョン5倍希釈液 9~9.5ℓ	0~5mm	約12㎡/2mm厚

## 性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 (C-2) 品質基準	
軟度変化 (%)	2.1	±20以下	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがないこと	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと	
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	1.48	1.0以上
	低温養生	0.73	0.7以上
吸水量 (g)	0.54	1.0以下	
耐久性	割れ、膨れ及び剥がれなし 付着強さ: 1.47N/mm <sup>2</sup>	割れ、膨れ及び剥がれがなく、 付着強さが1.0N/mm <sup>2</sup> 以上であること。	

※建材試験センターで試験した結果 JIS A6916 (C-2) の基準を満足しています。

(財) 建材試験センター

## ご使用方法

### 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油污等等は完全に除去し、十分に水洗いをして下さい。

### 練り混ぜ

練混ぜはモルタルミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量として下さい。

### 塗り付け

塗り付けは、金ゴテで下ごすりを行った後に所定の塗り厚に仕上げして下さい。

### 養生

施工後、1週間(冬期は2週間)の養生期間をおいて下さい。



1. 他材料の混入は避けて下さい。
2. 気温が5℃以下になると予想される場合は、施工を中止して下さい。
3. 使用前に製造ロットを確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないで下さい。

施工に際しては「モルキープ標準施工要領書」を必ずご覧下さい。

# 厚塗り補修用 モルキープ#30

(下地調整塗材(CM-1) 適合品)



左官用モルタル

**モルキープ#30**

厚塗り補修用 #30

下地調整塗材(CM-1)適合品

NET25kg

株式会社 トクヤマ エムテック

## 用途

- コンクリート躯体、PC板、ALC板等の内外部補修及び全面仕上げ
- クロス、吹付材等の下地調整

## 標準仕様

(調合)

粉 体	混 和 液	標準塗り厚	標準塗り面積
25kg/袋	キープジョン5倍希釈液 9~9.5ℓ	0~10mm	約10㎡/3mm厚

## 性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 (CM-1) 品質基準
単位容積質量 (kg/ℓ)	1.43	1.8未満
軟 度 変 化 (%)	-7.6	±20以下
耐 ひ び 割 れ 性	ひび割れなし	ひび割れがないこと
耐 衝 撃 性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと
曲 げ 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )	4.88	3.0以上
圧 縮 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )	18.1	5.0以上
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	0.7以上
	低温養生	0.5以上
吸 水 量 (g)	0.44	2.0以下
透 水 量 (ml/h)	0.70	1.0以下
長 さ 変 化 率 (%)	0.13	0.15以下
耐 久 性	割れ、膨れ及び剥がれなし 付着強さ：1.35N/mm <sup>2</sup>	割れ、膨れ及び剥がれがなく、 付着強さが0.7N/mm <sup>2</sup> 以上であること。

※建材試験センターで試験した結果 JIS A6916 (CM-1) の基準を満足しています。

(財) 建材試験センター

## ご使用方法

### 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油污れ等は完全に除去し、十分に水洗いをして下さい。

### 練り混ぜ

練混ぜはモルタルミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量として下さい。

### 塗り付け

塗り付けは、金ゴテで下ごすりを行った後に所定の塗り厚に仕上げして下さい。

### 養生

施工後、1週間(冬期は2週間)の養生期間をおいて下さい。



1. 他材料の混入は避けて下さい。
2. 気温が5℃以下になると予想される場合は、施工を中止して下さい。
3. 使用前に製造ロットを確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないで下さい。

施工に際しては「モルキープ標準施工要領書」を必ずご覧下さい。

# 内・外装・タイル下地用 モルキープ#40

(下地調整塗材 (CM-2) 適合品)



左官用モルタル

## モルキープ#40

内・外装  
タイル下地用

#40

下地調整塗材 (CM-2) 適合品

NET25kg

株式会社 トクヤマ エムテック

## 用途

- コンクリート躯体、PC板、ALC板等の内外部補修及び全面仕上げ
- タイル張り、吹付材等の下地調整

## 標準仕様

(調合)

粉 体	混 和 液	標準塗り厚	標準塗り面積
25kg/袋	キープジョン5倍希釈液 5~6ℓ (タイル下地の場合は、キープジョン) (3倍希釈液を5~6ℓ)	3~10mm	約7㎡/3mm厚

## 性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 (CM-2) 品質基準	
軟 度 変 化 (%)	3.4	-20~20	
耐 ひ び 割 れ 性	ひび割れなし	ひび割れないこと	
耐 衝 撃 性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと	
曲 げ 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )	5.5	5.0以上	
圧 縮 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )	39.2	10.0以上	
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	2.8	1.0以上
	低温養生	0.9	0.7以上
吸 水 量 (g)	0.9	2.0以下	
透 水 量 (ml/h)	0.1	0.5以下	
長 さ 変 化 率 (%)	0.11	0.15以下	
複層仕上塗材の耐久性	割れ、膨れ及び剥がれなし 付着強さ：1.7N/mm <sup>2</sup>	割れ、膨れ及び剥がれがなく、 付着強さが1.0N/mm <sup>2</sup> 以上であること。	
陶磁器質タイルの耐久性	付着強さ：1.9N/mm <sup>2</sup>	0.6以上	

※建材試験センターで試験した結果 JIS A6916 (CM-2) の基準を満足しています。

(財) 建材試験センター

## ご使用方法

### 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油污等等は完全に除去し、十分に水洗いをして下さい。

### 練り混ぜ

練混ぜはモルタルミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量として下さい。

### 塗り付け

塗付けは、金ゴテで下ごすりを行った後に所定の塗り厚に仕上げして下さい。  
タイル下地とする時は木ゴテ押えで仕上げして下さい。

### 養生

施工後、1週間(冬期は2週間)の養生期間をおいて下さい。



1. 他材料の混入は避けて下さい。
2. 気温が5℃以下になると予想される場合は、施工を中止して下さい。
3. 使用前に製造ロットを確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないで下さい。

施工に際しては「モルキープ標準施工要領書」を必ずご覧下さい。

# タイル下地・土間用 モルキープ#50

(下地調整塗材 (CM-2) 適合品)



左官用モルタル

**モルキープ#50**

タイル下地  
土間用

**#50**

下地調整塗材 (CM-2) 適合品

NET25kg

株式会社 トクヤマ エムテック

## 用途

- コンクリート躯体、PC板等の内外部補修及び全面仕上げ
- タイル張り、吹付材等の下地調整

## 標準仕様

(調合)

粉 体	混 和 液	標 準 塗 り 厚	標 準 塗 り 面 積
25kg/袋	キープジョン5倍希釈液 5~5.5ℓ	3~10mm	約3.5㎡/5mm厚

## 性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 (CM-2) 品質基準	
軟 度 変 化 (%)	0.6	±20以下	
耐 ひ び 割 れ 性	ひび割れなし	ひび割れがないこと	
耐 衝 撃 性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと	
曲 げ 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )	5.1	5.0以上	
圧 縮 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )	36.0	10.0以上	
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	2.8	1.0以上
	低温養生	1.1	0.7以上
吸 水 量 (g)	1.1	2.0以下	
透 水 量 (ml/h)	0.1	0.5以下	
長 さ 変 化 率 (%)	0.08	0.15以下	
複層仕上塗材の耐久性	割れ、膨れ及び剥がれなし 付着強さ：1.6N/mm <sup>2</sup>	割れ、膨れ及び剥がれがなく、 付着強さが1.0N/mm <sup>2</sup> 以上であること。	
陶磁器質タイルの耐久性	付着強さ：1.6N/mm <sup>2</sup>	0.6以上	

※建材試験センターで試験した結果 JIS A6916 (CM-2) の基準を満足しています。

(財) 建材試験センター

## ご使用方法

### 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油污等等は完全に除去し、十分に水洗いをして下さい。

### 練り混ぜ

練混ぜはモルタルミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量として下さい。

### 塗り付け

塗付けは、金ゴテで下ごすりを行った後に所定の塗り厚に仕上げして下さい。  
タイル下地とする時は木ゴテ押えで仕上げして下さい。

### 養生

施工後、1週間（冬期は2週間）の養生期間をおいて下さい。



1. 他材料の混入は避けて下さい。
2. 気温が5℃以下になると予想される場合は、施工を中止して下さい。
3. 使用前に製造ロットを確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないで下さい。

施工に際しては「モルキープ標準施工要領書」を必ずご覧下さい。